

当院6人目の心臓リハビリテーション指導士誕生！



過去の勉強の様子

濱田拓実理学療法士が、日本心臓リハビリテーション学会認定「心臓リハビリテーション指導士」試験に見事合格しました。

「心臓リハビリテーション指導士」になるためには、循環器分野の専門知識はもちろんのこと、運動・栄養・薬剤・検査・生活指導技術など多職種・他部門にまたがる幅広い知識が必要です。

心臓リハビリテーション指導士とは

日本心臓リハビリテーション学会が認定している資格。

医師・看護師・理学療法士・作業療法士・臨床検査技師・管理栄養士・薬剤師・臨床工学技士・臨床心理士・公認心理師・健康運動指導士のいずれかの資格を有し、本学会会員歴2年以上、心臓リハビリの実施経験1年以上で指定講習会受講し、症例報告10例提出後、認定試験に合格すると取得できる。
2023年2月現在全国に約7000名。
(青森県47名)

私たち心臓リハビリテーションチームは最新の知見を学び合い、日々学習を重ねることを大切にしています。現在の情勢を考え、地域に何が求められているか、何が必要なのか考え、そこに向かってしっかりと知識、技能を習得した人材で医療を提供する。これが当チームの活動理念です。高齢化に伴い、心疾患患者が増加する中、心臓リハビリテーションの分野を学び、求められる医療を確実に提供できるように「心臓リハビリテーション指導士」取得を続けていきます。地域の健康を守り、スタッフ自身も自信を持って必要な医療を提供していきます。